

回覧

郷田公民館だより

郷田公民館報 平成28年度 最終号 平成29年4月30日

発行・郷田公民館調査広報部 江津市江津町995 電話・0855-52-5566fax 兼用

配信中 <http://godakominkan.blog.fc2.com/>

公民館からコミュニティへ移行・・新たな門出

去る3月28日、郷田公民館集会室において各自治会会長、各関係団体代表者出席のもと「郷田コミュニティ協議会設立総会」が開催され新しい体制への発足が確認決定されました。

従って、今日まで公民館活動に携わってきた公民館館長、主事、運営審議委員は新しい体制への移行に伴い新たな任務に就く方、退任される方があります。ひとつの区切りとして、郷田コミュニティに移行するにあたり、これまで公民館活動にご協力いただいた地区住民・関係者の皆さんに、感謝と御礼の気持ちを込めて公民館館長、運営審議委員長が代表してご挨拶を申し上げます。

村川立美 郷田公民館館長ご挨拶



平成22年2月より、お世話になった7年間、たくさんの人たちと触れ合うことがで、この間、地域の皆様には公私にわたり大変お世話になりました。

前高田稔館長が急逝され、思いもよらない館長就任となり戸惑いと不安もありましたが、郷田地区の住民の方々に支えられ、社会教育・生涯学習と公民館が核となる運営に深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。また、若輩の私を支えて公民館運営に従事して下さいました、公民館運営審議会委員長梅田修秀様を始め運営審議委員の皆様には感謝申し上げます。

公民館は「郷田コミュニティ協議会」として生まれ変わります。今後は、これまで各地域や団体で取り組んでこられた活動を基盤に、自治意識の向上を図りながら「自助・共助・公助」を基本としたまちづくりを進めて行く事となります。

今後、皆様の生涯学習や諸活動の充実、郷田コミュニティ協議会の発展を心よりお祈り申し上げ、退任のごあいさつといたします。本当にありがとうございました。

梅田修秀 公民館運営審議委員長ご挨拶



思い返せば平成8年に今は亡き石本日出夫氏の後任として運営審議委員に委嘱され、平成15年から今日まで委員長としてその任務に当たって参りました。その間公民館長は4名の方が代られました。特に心を痛めたのは平成22年1月に急逝された故高田稔館長でした。思いも因らない事態に動転するばかりでした。公民館活動を停滞させることは許されず直ちに後任を選ぶこととして、村川立美氏に意向を打診し承諾を得て今日に至りました。

公民館活動は可能な限り高浜・本町地区が一体となり諸行事を進めるべきと考え、機会あるごとに主張しました。しかし諸般の事情から実現は一部の活動のみでした。公民館主催の行事としては、郷田地区文化祭、郷田公民館グランドゴルフ大会があります。これは高浜・本町地区住民が一体となって取り組めた行事の好例でもあります。

今後コミュニティ組織に移行するにあたって時間をかけて郷田地区が一体となって諸活動が進められるよう願って止みません。これまで皆さんから寄せられたご厚意、ご協力に感謝申し上げ退任のご挨拶といたします。

コミュニティ設立総会開催

『郷田コミュニティ協議会』発足



3月28日(火)、設立総会を開催いたしました。

郷田地区並びに金田地区では、公民館を中心に、社会教育・生涯学習、青少年健全育成など社会教育を範ちゅうに各種団体と一体となって取り組んできました。しかしながら、他の地域同様、生活を取り巻く環境も変貌し、少子高齢化の急激な進展、住民ニーズの多様化など人と人の「つながり」も希薄化して地域の身近な課題についても担い手不足から「地域のことは地域です」というコミュニティ意識が薄れてきている状況にあります。

また、自然や生活環境、地域防災・防犯、教育・文化、スポーツ、経済振興など様々な課題があり、みんなで考え、地域で一体となって取り組んでいかなければなりません。これまで各地域で取り組まれてきた大切な地域活動を基盤に、地域住民の総意に基づき連帯強調し、自治意識の向上を図りながら「コミュニティ組織」が地域課題の解決をめざし、「自助・共助・公助」を基本として「住みたいまち・住み続けたいまちづくり」をめざし『郷田コミュニティ協議会』の設立を承認いただき、4月1日付けで本協議会が発足いたしました。

第16回郷田公民館グラウンドゴルフ大会開催

高浜・本町体協共催



3月19日(日)、日本製紙(株)グラウンドゴルフ場において「第16回郷田公民館グラウンドゴルフ大会」が参加者57名で、2ラウンド18ホールの熱戦が行われました。昨年に続き、山陰中央新報江津販売所さまの協賛で沢



山の賞品が皆さんに配られました。ホールインワンが決まると大歓声がおこり、和気あいあいの中にも闘志のこもる大会となりました。

結果は次の通り(敬称略)

1位 武田 康夫(本町第2)・2位 園部 智子(本町第2)・3位 野田 京子(観音町)

高浜交通安全啓発



4月6日、国道9号線江津駅前で恒例の「さわやか2000人春の交通安全運動」が実施され、高浜ひまわりの会は「交通安全母の会・女性ドライバーズクラブ」の看板を設置し、メンバー20人がそろいのジャンパー姿でドライバーや歩行者に事故防止を呼びかけました。ひまわりの会は15日までの期間中、朝7時20分から8時まで駅通り周辺の通学路で交通安全の啓発活動に取り組みました。

本町交通安全啓発



本町地区では本町交通安全対策協議会・江津市交通安全協会本町支部合同でAコープ前の山側歩道において、「春の全国交通安全運動」のプラカードを掲げて「さわやか2000人春の交通安全運動」を実施し、ドライバーや歩行者に交通安全を呼びかけました。



また、4月13日(木)市道渡津本町線「東向寺」前では通勤車両に「本町通学路・スピードダウン作戦」として江津警察署の協力を得て郷田小学校児童が作成した「メッセージチラシ」をドライバーに配布し高齢者や児童の安全確保を呼び掛けました。



高浜あれこれ



お年寄りに弁当配布

2月6日、郷田小学校6年生12名は、社協高浜支会による民生委員、高浜ひまわりの会の皆さんで作ったお弁当を高浜地区の70歳以上の独居宅89名、80歳以上の夫婦宅10世帯のお年寄りの自宅へふれあい会館をスタートに5グループに分かれ「お元気ですか!お弁当を食べて元気に過ごして下さい」の声をかけながら配布しました。お年寄りの皆さんは、卒業前の児童に「寒い中ありがとうね!」と嬉しそうに握手したりしていました。児童はお年寄りから「笑顔でお礼をいただき、うれしかった」と楽しそうでした。

高浜健康教室「健康チェック」

2月23日、江津中央ふれあい会館で健康教室が開催されました。今回は、高砂ケアセンター・スタッフ2名により健康測定機を使った健康チェックが行われ、体組成計での筋肉量、骨量、基礎代謝などの測定が行われました。高浜地区の26名が参加し、市の健康医療対策課の森脇保健師主任と栗村保健師により健康指導を受けました。

グラウンドゴルフ大会

高浜ひまわりの会

5月15日、気持のよい春の日差しの中、島の星グラウンドで「グラウンドゴルフ大会」が参加者19名で、2ラウンド18ホールの熱戦が行われました。暑い中にもかかわらず、ホールインワンや正確なショットを決める人もあって、歓声を上げながら試合を楽しみました。終了後は、たくさんの賞品が皆さんに配られ、全員で昼食の弁当を当会場で歓談しながら美味しくいただきました。成績は次の通りでした。

優勝 佐々木 郁子
準優勝 山口 幸子
第3位 原田 一子

江津本町あれこれ



本町第2鶴亀会総会開催

4月6日、陣屋自治会集会所において10名が出席して平成28年度末総会を開催しました。議事は平成28年度事業報告・決算の承認、平成29年度事業計画・予算を確認決定しました。組織に加入している会員29名の中で90歳を超える方が7名を占め、体が不自由な方もいらっしゃいます。特に寝たきりあるいは諸活動の参加が思うままにならない方については、会費を減免すること、規約の総会成立要件の明確化、などを決めました。



チャレンジャーディスクッター
は思ったよりも難しい



スマイルシャッフルボール
思った的にボールが止まらない

軽いスポーツを楽しむ

4月15日、郷田小学校体育館で6人が集まってゲームを楽しみました。毎月第三土曜日に少人数でも楽しめます。皆さんぜひ参加ください。



今年も郷田公民館の桜は綺麗に咲きました。公民館の桜としての花見は今年が最後。来年からは郷田地域コミュニティ交流センターの桜として「郷田コミュニティ協議会」の未来を明るく照らすように綺麗に咲いてくれるよう祈ります。～老木ではありますが、満開にはとても見応えがあります～

《編集後記》

郷田公民館として、昭和49年より『郷田公民館だより』を発刊して43年、当初は手書きや、日本語タイプライターで作成されていたようです。写真やイラストは無く文字だけの「公民館だより」でした。現在はパソコンを使って写真を掲載しカラー印刷になり皆様方に読んでいただきました。

「郷田コミュニティ協議会」としての第1号の発刊を予定しています。発刊にあたり、皆様方から良い名前を募集いたします。募集につきましては、後日「回覧」等でお知らせいたします。